

京都大学における日本医療研究開発機構 (AMED) 研究費獲得支援の取組

杉山 梨恵、豊田 裕美、中平 博之、西澤 雅子、古谷 真優美、大菊 鋼（京都大学 学術研究支援室（KURA））

要 旨

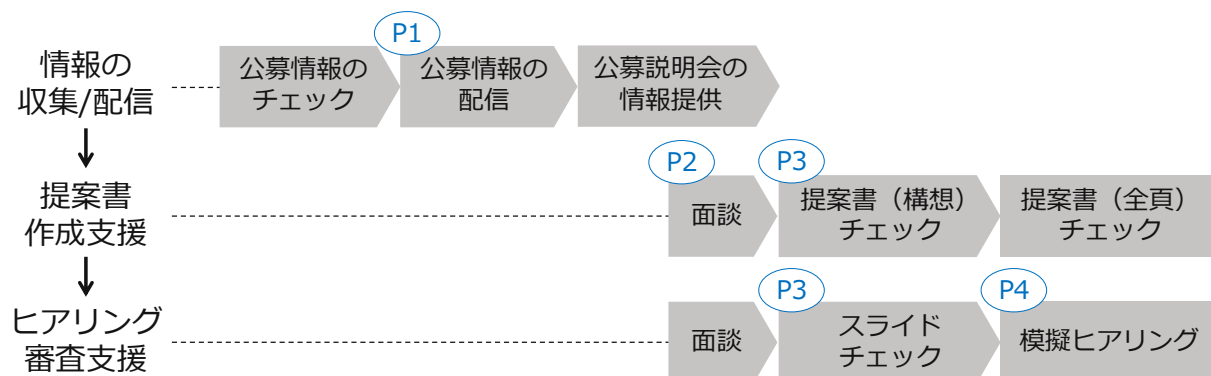
ライフサイエンス系大型競争的資金を扱うAMED各事業において、提案書作成支援/ヒアリング審査支援を実施しています。私たちが重視しているのは「研究・開発内容」と「各事業の趣旨等」との両方を理解した支援です。またAMEDは通年かつ不定期に数十事業の公募があり、公募期間も約1か月と短期間であるため、迅速な情報伝達を目指して公募開始日に研究者へ情報を展開しています。さらに今年度からは上記取組に加えて、研究者のニーズに沿った「AMED関連セミナー」を企画・開催することにより支援の充実化を目指します。

本年次大会ではAMED研究費獲得支援のみならずトップダウン型競争的資金獲得支援に携わる方々と、各大学における支援取組内容等について情報・意見交換させていただきたいと思っています。

AMED研究費獲得支援の取組内容

①公募情報配信・提案書作成支援・ヒアリング審査支援（平成28年度～）

- 「研究・開発内容」と「各事業の趣旨等」との両方を理解した支援 -



◎支援のポイント

- P1** 各事業の公募開始日に研究者へ「事業のポイントまとめ」を作成しメール送付
- P2** 研究開発構想が①事業趣旨に合致しているか ②採択条件等を満たしているかを確認
- P3** 「審査の観点（事業趣旨/採択条件を含む）」が盛り込まれた記載内容/スライドかをチェック
- P4** ①発表内容/スライド構成等の最終確認 ②模擬質疑応答の実施

◎学内の支援体制（KURAは下記と適宜連携）

外部資金担当部署、契約・知財担当部署、医学領域産学連携推進機構（KUMBL※1）、臨床研究総合センター（iACT※2）等

※1：Kyoto University Medical Science and Business Liaison Organization
※2：Institute for Advancement of Clinical and Translational Science

②「AMED関連セミナー」の企画・開催（平成30年度～）

- 研究者の多岐にわたるニーズに沿ったセミナーの企画・開催 -

◎【開催済み】入門編：AMED概要・特徴、事業の検索方法、公募前/後のポイント等について概説

- ・主な対象：若手研究者
- ・開催部局：医学研究科/医学部附属病院、薬学研究科、ウイルス・再生医科学研究所、iPS細胞研究所、複合原子力科学研究所

◎【今後の予定】部局/職位等のニーズに応じた「提案書作成/スライド作成ポイント」等

✓ 特に情報・意見交換したい点

- ・AMED研究費獲得支援において重要視している点、課題点
- ・トップダウン型競争的資金獲得支援の取組内容/留意点（ボトムアップ型支援と比較した共通点/相違点 等も含む）